

交野市環境基本計画推進会議 平成31年度 業務委託契約 事業評価

■交野市環境基本計画推進会議は、平成31年度に以下の事業を行い、以下のとおりの成果を上げました。

1. 環境基本計画の推進に関する普及啓発活動等

31年度は、新たな取り組みとして、環境省が提唱する国民運動「COOL CHOICE」に賛同し、市と連携して普及啓発活動を行った。市内で行われたイベント（天の川七夕まつり、にぎわいフェスタ、文化祭、生駒花屏風ハイキング）に参加した他、ZEH見学会、交野小学校4年生を対象とした環境授業及び6年生の卒業生取組支援を行い、COOL CHOICEの啓発及び賛同書の回収を行った。

また、環境のまち「かたの」体験講座として、「星の里浄水場」の見学会を企画し実施した。その他、12月1日（日）に、ほしだ園地をフィールドに第6回里山大好きウォークラリーを開催し、普及啓発活動を実施した。

2. 自然環境分野のプロジェクト

『里山を知ろう・里山大好き』では、交野の里山大好き観察会を3回実施し、スタッフ（市民）を含め65名が参加し、里山と親しむ場の創出ができた。また、かたの未来の里講座を開催し、27名の参加があった。生き物調査「交野いきものしらべたい」として、調査活動は全10回、打合せは4回開催し、のべ157名の参加があった。

『自然環境保全実践活動』では、私市地区と星田地区での拠点での活動が、年間29回、のべ参加者数は273名で里山保全に貢献できた。

3. エコ生活分野のプロジェクト

『やる気がでるエネルギーダイエット』では、5月に「みどりのカーテン大作戦」による省エネ対策を学ぶ講習会を実施し、56名の参加者に対して環境配慮行動の意識を高めた。8、9月には、実践成果の写真を持ちより座談会形式で振り返りを行い、その写真を用いて市内2カ所で、みどりのカーテン「写真ギャラリー」を行い市民への省エネ、エコ意識の向上に努めた。また、夏休み期間を活用して、小学生向けにエコなクッキングを実施し、32名の参加者に対し、家族で取り組む省エネについての学習を行った。

『環境学習の場をつくろう』では、「大阪府省エネアドバイザー養成講座」に参加し、省エネ環境学習講座を開催するための学習を行った。

4. エネルギー分野のプロジェクト

『そらいけ！ソーラーパネル』では、夏休み、小学生向けに太陽光発電の講座を行い、18名が学習した。

『星のまち☆エコドライブ』では交野警察の協力により、「エコドライブセミナー」を実施し、20名が参加し、環境負荷低減や交通安全について学んだ。

5. まちづくり分野のプロジェクト

自転車の活用による CO₂ 削減と走行時の基礎知識を学ぶことをテーマに、「サイクリングルート探検隊」として、市内を巡るポタリングを3回行い、72名の参加があった。

6. その他

広報活動において、「みどりネットNEWS」を6月、9月、1月、3月の4回発行することで、運営委員会での情報等を会員相互で情報共有する他、市民向け広報活動として「はっば通信」の発行に向けた取り組みを行った。

1. ～5. に記載した活動の他、環境フェスタへの出展、講座等を企画していたが、2月末以降については、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、すべての取組が中止となった。

■ 今後の課題として、継続的に事業を推進するためには、青少年をはじめ多くの市民へ、環境配慮活動の動機付け機会の創出と推進実践者の育成に努めることが必要である。

また、平成31年度より推進し始めた「COOL CHOICE」についても、脱炭素社会に貢献するライフスタイルの選択等の啓発として、さらに協力を深めることが求められる。

そのためには、市民が気軽に参加でき、興味が持てるような活動の推進と広報活動の工夫と強化により情報発信に努め、持続可能な社会をつくるために取り組むことが望まれる。

また、環境基本計画は令和3年度までの計画であることから、令和2年度は、各プロジェクトを推進することに加え、それぞれの点検や課題整理を行っていく必要がある。

以 上

令和2年（2020年）6月8日

交野市

交野市環境基本計画推進会議

